



ポリテク修了生の声

ハロートレーニング
～職業訓練で知識と技術をゲット～

平岡さん(組込みシステム技術科 R5年7月修了生)

1. ポリテクセンターの訓練を受講するきっかけ

前職はガスのサービスショップでガスの開閉栓、機器の販売、不具合対応の仕事を3年9か月していました。そこでも以前は紙での報告でしたが、タブレットを使った方法に変更されるなど、デジタル化やIoT化の流れを感じ、プログラマーとしてモノづくりに関わりたいと思いこの業界を志望しました。

ポリテクセンターのことは知りませんでした。ハローワークの担当職員から見学説明会のお話を教えていただき、初めての業界に就職を目指す中で、半年かけて基礎から幅広く学べるポリテクセンターの訓練がとても魅力的に感じ受講を決めました。

2. ポリテクセンターの訓練について



初めて学ぶプログラムでしたが、教材を事前に持って帰ることができたので、授業の予習復習がとても取り組みやすく、非常に学びやすい環境でした。また、先生方が質問に快く答えてくださったので、自分で調べたり考えたりしても分からなかったことや、興味を持ったことなども、すぐに知ることができ、たくさんの知識を身につけることができました。

3. 訓練受講中の就職支援について

受講してすぐに専門の就職支援アドバイザーや先生方に相談できる環境が非常に助かりました。

アビリティサロン（就職情報室）では履歴書・職務経歴書などの書類の添削やアドバイスを早期から相談していたこともあり、スムーズに就職活動を行えました。

また、周りには様々な年齢の就職を目指す仲間がいたので、情報や意見の交換、悩みの共有、モチベーションの維持など、就職活動中とても心強かったです。

企業からの指名求人やポリテクセンターへの求人に応募し、6月中旬には指名求人の会社（ソフトウェア業のシステムエンジニア）に内定しました。

4. 訓練を検討されている方へのメッセージ

就職活動中に感じたのはIT業界では積極的な人材（言葉以上にコードや成果物でアピール）を求めているということでした。IT業界を志望されている方は、その第一歩として職業訓練の受講をおすすめします。上記の内容以外にも企業説明会も開催されるなど訓練内容だけでなくIT業界についても知る機会が多く積極的に活動すればするほど自分に返ってくるととても良い環境です。特に自分のような業界未経験の方にはこの上ない環境だと思うのでぜひ受講してみてください。

組込みシステム技術科 ～身につく！見つける！ワザと仕事～

私たちの身の回りには便利な機能が多く搭載されています。例えば、いま流行りの「スマート家電」は様々なデータをスマホで確認したり、外出先から電源をオンにすることが可能です。

スマート家電を含む電子機器の機能（動作）は「プログラム」に実現されており、電子機器にプログラム（動作）を組み込むのが「組込みエンジニア」の仕事です。組込みシステム技術科では組込みエンジニアに必要とされるプログラミング技術、マイコン制御技術、ネットワーク技術等を学びます。

